

市政 おおの

61. 10. 1
No. 466



スポーツの秋

スポーツの秋です。あちこちの地区や学校では、体育大会がたけなわです。9月12日には大野工業高校の体育祭がありました。全校

生徒と職員が5つのチームに分かれ、100m走や俵かつぎリレー・3人4脚リレー・綱引きなど22種目に挑戦。若さあふれる競技ぶり

に歓声がこだましていました。応援席には、苦心の出し物も並べられ、祭りムードを盛り上げていました。

特集

体●健康 力●康 づくり

健康・体力づくりの三本柱は「運動・栄養・休養」といわれています。

運動をしないで栄養を取り過ぎると肥満になり、逆に栄養・休養が不十分なまま運動を続けると、体が消耗するのは当然です。

10月は「体力づくり強調月間」です。この機会に自分の健康度を知り、毎日の生活の中で運動・栄養・休養のバランスをとりながら積極的に健康・体力づくりに努めましょう。



意欲をもって積極的に

いつまでも丈夫な体で、自由に動くことができ、常に健康であることが、本当の人生の喜びといえるでしょう。

健康といってもさまざまなおあり方があり、ただ生きているという状態や、病気ではないというだけではありません。

体も心も元気で快適に毎日の生活行動ができ、いろいろな活動を積極的に意欲をもって行えることが、健康そのものではないでしょうか。

運動・栄養・休養が原則

私たちの健康は「体を動かす、食べる、体と心を休める」この3つの柱がバランスよく結びついたとき初めて実現します。つまり、この中の1つの要素だけを特に満

たしても、残りの2つが伴ってなければほとんど無意味になってしまうということです。運動だけでも、すぐに健康になれるというわけではなく、しかし運動という柱を欠かすと健康が保証されないというようなものです。

体力は20歳代半ばから低下

人の体の生理的な成長は、20歳代半ばがピークで、あとは衰えていく一方です。30歳を過ぎたら体力をつけようとするより、肉体

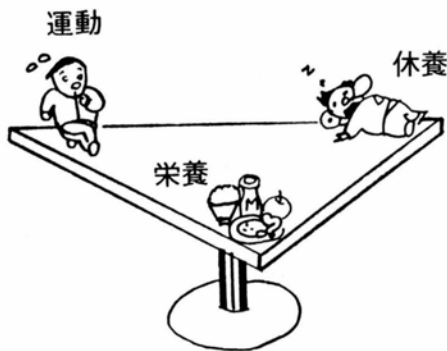
の老化を防ぐ運動をまず考える必要があります。

今日では、職場はもちろん、家庭生活の面でも電化や機械化が進み、私たちの暮らしはたいへん便利になり、同時に楽になりました。

しかし、その半面、私たちの体を動かす機会は、以前に比べて極端に少なくなっていることも事実です。その結果、知らず知らずのうちに運動不足に陥り、体力の低下に一段と拍車をかけることにもなります。

近ごろでは、運動不足に加えて食事の取り過ぎが多く、その中でも脂肪分の取り過ぎによる成人病の急増が、大きな問題になっています。

食事の制限もさることながら、体を十分に動かし、内臓をはじめ、心身の若さを保つことが、まず第1に必要なことです。



見直したい毎日の生活

中高年の運動選び

年齢や体力を考えて

運動には、これだけこなさなければという基準はありません。1人ひとりが自分の年齢や体力に合った運動を自分なりの方法で行えばよいのです。

そこで、40歳代以降の運動例を紹介しましょう。

40歳代 健康のための運動は少しずつでも毎日続けるのが理想的です。しかし、それが無理なときは、少なくとも週1回くらいは運動をしましょう。

スタミナの衰えを防ぐ、気分転換に役立つ、集中力が養える——この3つが運動種目を選ぶポイントです。

▶運動例……テニス・ソフトボール・バドミントン・柔軟体操・ダンスなど。

50歳代 体の無理がだんだん利かなくなってくるので、ふだんの生活管理に重点を置き、運動を楽しむものと割り切ってください。



▶運動例……釣り・散歩・ゴルフ・ボウリング・ダンスなど。

60歳代 若いときから体を鍛えてきた人と、そうでない人の体力の差が目立ってきます。疲れたと感じたときは途中で休む、それでもだめなら中止するという具合に、無理をしないで運動するように心掛けてください。

▶運動例……散歩・柔軟体操・ゲートボール・ハイキングなど。

歩くことが基本

私は運動が苦手という人は、歩くだけでも結構です。運動の基本は歩くことです。

汗を流すスポーツだけが運動と思ったら大間違い。適度のスピード（どうきが高まるくらい）で歩けば、運動エネルギーに脂肪が使われるので、マラソンもしくはそれ以上の効果があるといわれています。

なるべく乗り物やエレベーターを使わないなど、日常の生活動作に歩くことを取り入れれば効果は抜群です。

ラジオ体操を加えれば、日常の運動としてはかなり幅の広いものになります。

運動をするときの心得

○年1回は健康診断を自分で気付かないうちに、心臓

病・肝臓病・高血圧症・糖尿病などにかかっていることがあります。これを知らないで運動をすると、病気が悪化したり、運動中に事故を起こしたりします。少なくとも年に1回は健康診断を受けましょう。特に、血圧と心電図の検査は大切です。

○必ず柔軟体操を

心臓や肺は、運動による働きが高まるまでに数分間を必要とします。従って、運動をする前には必ず数分間、柔軟体操やジョギングなどによって体を慣らしてから、運動に入るようにしましょう。やめるときも急に中止しないで、徐々に体を安静状態に戻すことが大切です。

○規則正しく実施

運動は規則正しく実施することが大切です。たまに思いつきやっても効果が少なく、そのうえかえってけがをする原因になります。

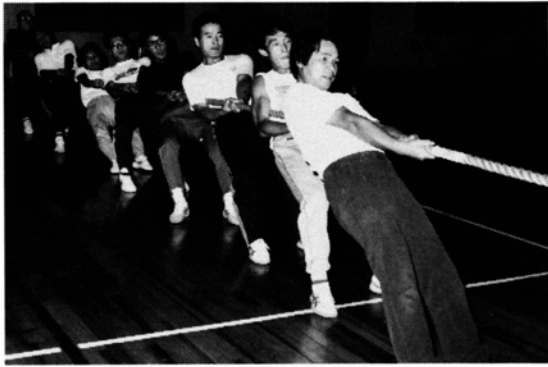
○勝敗にこだわらない

スポーツで勝敗にこだわってカッとなると血圧が上がり、心臓の脈拍も増して、健康によくありません。それよりも、のんびりと運動を楽しむ気持ちで行うとよいでしょう。

○体調をよく確かめて

体調の悪いときは、無理をしないで休むことです。また、炎天下や寒風の中での運動もできるだけ避けましょう。体調のよいときによい環境のもとで運動することが理想です。

豊かで明るい生活を築いていく土台となるもの——それはあなたの健康であり、体力です。いままぐ健康・体力づくりを心掛けませんか。



暮らしの中に

健康はみんなの願い。最近では折からの健康ブームで「見るスポーツ」から「するスポーツ」へと人々の関心が変わりつつあります。

毎日の生活に張り合いが

新栄綱引きクラブ (尾山正治さん)

3年前に、福井で行われた女子の綱引き大会の応援に行き、その魅力にひかれた仲間が集まってクラブが発足しました。

毎週日曜日の夜、市内の中学校の体育館を利用して練習しています。ランニングや腹筋・握力などの準備体操が中心です。練習後は汗びっしょりになり、体も軽くなって気分もそう快。ストレス解消にも役立ち、毎日の生活に張り合がでできます。

綱引きは腕力だけのスポーツではありません。それこそ全身を使うスポーツです。

私たちは毎週体を動かしているためか、体調も万全で病気とは全く無縁です。何か運動をと考えている人には、綱引きを勧めます。だれでも気軽にできるし、健康・

体力づくりには最適のスポーツだと思います。

本田孫一さん (七十六歳・富嶋)

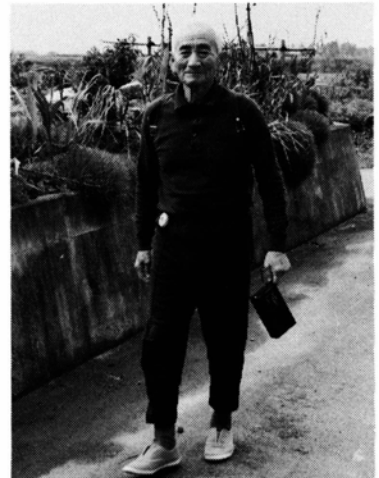
歩くだけで 病気が回復

毎朝3時から朝食前の7時ごろまで歩くことが私の健康法です。ただ、だらだらと歩くだけではありません。万歩計をつけて、1歩は約60歩と決め平均2万5,000歩、

距離にして約15キロ歩いています。3年前、心臓病で入院したとき、医者から勧められたのがきっかけですが、歩くことがこんなに健康につながるとは思っていませんでした。

朝早く起きるのは気持ちがいいし、歩いていると、市内のあちこちで新たな発見ができます。

忙しくて、運動する時間がとれない人には歩くことを勧めます。きっと、丈夫な体になりますよ。



健康メモ ⑤③

健康体操で 快適な毎日

保健センター 上田保健婦

健康・体力づくり特集にちなんで、今回は保健センターで行われ

ている健康体操教室での1例を紹介しましょう。

去年4月から、教室に熱心に参加しているAさんは現在69歳。身長は155センチで、体重は57キロです。

この1年半、適度な運動することによって、最高血圧が下がりました。また、下がりにくいといわれる最低血圧も下がることが分かりました。体重も約3キロ減っています。肩凝りも治り、体全体が柔軟になりました。

Aさんのほかにも、腰痛・頭痛などの持病が治ったという報告もあります。

「要」の体操をどうぞ

健康体操は、心と体の健康づくりを目的としています。○血行を促し、体全体の凝りをとる○全身のつぼを刺激し、自律神経を調整する——などの効果があります。

健康づくりには、運動を日常生活の一部にすることが大切です。

スポーツを

そこで今月は、生活の中に運動を取り入れて、楽しみながら健康・体力づくりを実践しているみなさんを紹介しましょう。

広瀬さわ子さん（六十二歳・清瀬）

気分も体も スツキリ

健康のために何かしなければと
いうことで、保健センターの健康



そこで、1人でできる簡単な健康体操（要の体操）を紹介します。

- ① あぐらをかく姿勢で足の裏を上に向け、上半身を前に曲げる。
- ② 足を前に真っすぐに伸ばし、つま先を手前に向けて上半身を前に曲げる。
- ③ 足を横に開き、つま先を手前に向けて上半身を前に曲げる。
- ④ うつ伏せになり、ひじを曲げないで上半身を起こす。
- ⑤ 正座した状態から後ろに寝る。



体操教室に申し込みました。しかし、これだけでは物足りなくなったので教室の仲間たちと一緒に、2年前に健康体操クラブをつくりました。組み体操や自強術を中心に、毎週土曜日の午後、楽しく汗を流しています。健康づくりは自分の手でという人たちがばかりですから、

毎回新しい体操を考えるなど、みなさんやる気十分です。

体操が終わると、気分も体もスッキリします。ストレス解消にもつながり、心の体操になります。

健康のために体を動かしたいという人であれば、どなたでも歓迎します。気軽に参加してください。

目的は体力・仲間づくり

野菊バレーボール同好会（林原たかねさん）

私たちの同好会は、3年前に小山地区の婦人の有志でつくった会です。

会員は15人で週2回、講師の指導のもとに2時間程度練習しています。自発的に入ってきた人ばかりですから、練習にも自然に熱が入り、紅白試合ともなると真剣そのものです。

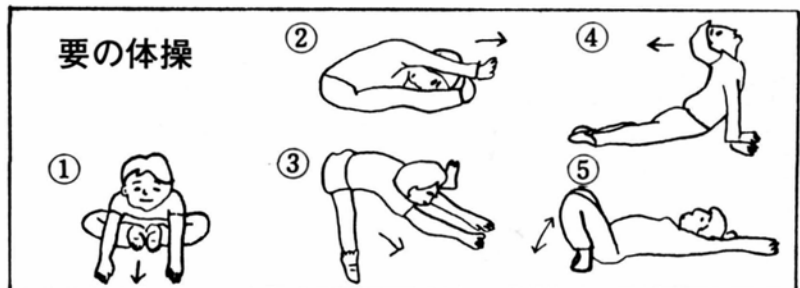
競技に勝敗はつきものですが、あまり勝敗にこだわらず、目的はあくまで体力増進と仲間づくりにあります。これからはバレーボールだけでなく、ほかのスポーツも取り入れていきたいとみんなで話し合っています。

明るい幸せな家庭は、家族の健康を守る私たち主婦の役目だと思います。もっと仲間を呼びかけてみんなで健康づくりに努めたいと思います。

両ひじを耳につけて手を組み、ひざを上下に動かす。

体操のポイントは、1回に5秒間、息を吐きながら、ゆっくり行う

こと、1動作を10回以上繰り返して行うことです。毎日続けることが最も大切です。腰痛や便秘・頻尿などの改善に役立ててください。



9月定例市議会

一般会計の総額は100億円に

2億2,893万円を追加

第224回9月定例市議会は、9月16日から22日までの7日間開かれました。「一般会計補正予算案」「勤労者体育施設の設置及び管理に関する条例案」など12議案を審議、いずれも原案どおり可決・承認しました。



整備される市道 (伏石)

一般会計は歳入・歳出にそれぞれ2億2,893万5,000円が追加され、総額は100億92万9,000円となりました。

歳入の主なものは、地方交付税9,893万円、県支出金1,654万円、繰越金9,921万円——などです。

歳出の主なものは、次のとおりです。

〈総務費〉

▷幸町・亀山集会所の周辺整備
…………… 370万円

▷市民会館備え付けのピアノ更新
…………… 450万円

〈民生費〉

▷老人福祉総合推進事業(寝たきりや痴呆性老人の介護者激励)
…………… 336万円

〈農林水産業費〉

▷ふるさと特産づくり(里芋)整備事業補助 …………… 359万円

▷県単土地改良事業…………… 540万円

▷市単土地改良事業…………… 657万円

▷山林地区の複製業務委託

…………… 123万円

▷県・市単林道整備事業 450万円

〈商工費〉

▷観光土産品の開発促進事業補助
…………… 100万円

〈土木費〉

▷道路の改良・舗装と補修

…………… 8,353万円

▷河川の改良と補修… 3,560万円

▷花と緑の都市モデル地区整備事業による緑地公園の設計委託と一部造成 …………… 784万円

▷亀山公園の園路整備… 500万円

〈教育費〉

▷有終南小の環境整備(物件移転補償費) …………… 2,650万円

▷歴史民俗資料館の周辺環境整備
…………… 560万円

〈災害復旧費〉

▷林道施設災害復旧事業 799万円



103 地西国 三十三カ所

お遍路さんといえば、四国八十八カ所を巡礼する人として有名ですが、私たちの市にも地西国三十三カ所霊場があります。

奥の院所蔵の御詠歌帳には、当時の札所の寺社名と地名のみが記され、地西国は旧大野町・下庄村・小山村の一町二村から選択されています。

高砂町の土田英春さんは、神戸の会社に勤務していたころ、休暇をもらって郷里のいくつかの霊場

をまわったのがきっかけで、現在はすべての霊場を写真で記録し、自分自身で御詠歌を詠んで、短冊に書きました。

時代の流れとともに、寺社にも栄枯盛衰があり、戦後復興されたものの4寺院が相次いで廃寺となり、途絶えたまま現在に至っています。そして、わずかの寺院で毎月1回観音講が行われているにすぎません。巡礼が最も盛んだったのは、今から六、七十年前と思われませんが、最近新しい観光ルートの開発が話題となり、ふるさと再発見の機運が高まっているために土田さんは、前述の御詠歌帳を基にして廃寺を補って再編成を試みました。例えば第一番「補陀洛や聖なる川に札流し 始めの願ひここ洞雲寺」第二番「楯掛の命ながらふ地藏尊 百薬より洪泉寺なり」第三番「村里の安らぎ願ふ円通寺心の法も豊かならん」などとなっています。(T)



主な条例から

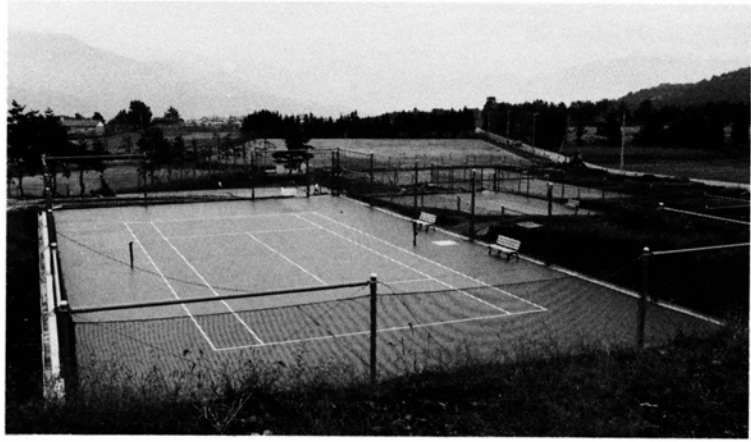
勤労者体育施設の使用料決まる

南六呂師に完成した勤労者体育施設の使用料を定めました。詳細は7ページにあります。

老人センターを夜間も開放

老人福祉センターの利用時間を延長し、新たに夜間の部(午後5時～9時)も設けました。使用料は部屋によって異なりますが、ステージ付き大集会場で3,000円となっています。

低料金で開放される施設



ミサン・スポーツランド

十月一日オープン

体力づくりに役立てを

ふるさと公園六呂師いこいの広場「ミサン・スポーツランド」が完成し、10月1日オープンしました。

雇用促進事業団と市が、勤労者体育施設として整備していたものです。場所は六呂師高原スキー場の南側で、3万2,349平方メートルです。

全天候型のテニスコート8面をはじめ、人工芝張りのゲートボール場1面とサッカーやソフトボールなどに使える多目的グラウンド（7,350平方メートル）があります。

鉄骨平屋建て174平方メートルのセンターハウス（管理棟）には、事務室・更衣室・シャワー室などが設けられています。そのほか、施設内を結ぶ園路や水飲み場・便所・

駐車場なども整っています。総事業費は約2億2,300万円。

施設の管理運営は、雇用促進事業団の委託を受けて市が行います。

さわやかな高原で、スポーツに親しんでみませんか。申し込みや問い合わせは、センターハウスで受け付けています。

〈所在地〉南六呂師169号53番地
〈電話〉67局1334番

施設の利用時間と使用料は下表のとおりです。

施設名	使用料	利用時間
テニスコート(1面)	1時間200円	午前9時～午後5時
多目的グラウンド	〃	〃
ゲートボール場	〃	〃

※冬季の12月1日～3月31日は休みとなります。

南部第二土地区画整理事業

新しいまちづくり着々と

58年度から着手している南部第二土地区画整理事業は、快調に進んでいます。

対象区域は市街地南東部の58.7畝で、対象人口4,000人です。

総事業費は27億7,300万円を見込んでおり、68年度の完成を目指しています。市施行では5番目の事業です。

区域内には、東西に楯掛・新庄・東中線(延長516メートル、幅16メートル)と明治公園線(延長494メートル、幅10メートル)南北に清滝線(延長1,100メートル、幅16メートル)と上

神明・明治線(延長1,084メートル、幅12メートル)が設けられるほか、縦横に街路(延長1万2,800メートル、幅4～6メートル)が整備されます。

南寄りの国道158号線バイパス近くには、1万6,300平方メートルに及ぶ近隣公園「明治公園」を造るのをはじめ、東隣に総合体育館の建設用地として約2万4,500平方メートルを確保しています。

これまでに整地工事や道路築造はほぼ終わっています。

本年度は約5億5,500万円を計上。側溝や用・排水路の整備、物件移転や明治公園の整地などに力を入れています。

来年度以降は新設道路の舗装・植栽や明治公園の造成、既設道路の整備などに取り組む計画です。



本年度は側溝や用・排水路の整備が主体

越美北線の写生コンクール

最優秀賞に菅原裕介くん

市では越美北線の利用促進に役立てようと、子ども会を対象に写生コンクールを実施しました。

越美北線を利用して子ども会の行事を行った際に描いた、車窓の風景や催しなどの作品84点が寄せられました。いずれも楽しい思い出を伸び伸びと表現した力作ばかりでしたが、審査の結果、最優秀賞に菅原裕介君（有終南小6年）の「風景」が選ばれました。そのほかに優秀賞3点、優良賞8点、

努力賞10点も決まりました。

優秀賞は次のみなさんです。
（敬称略）

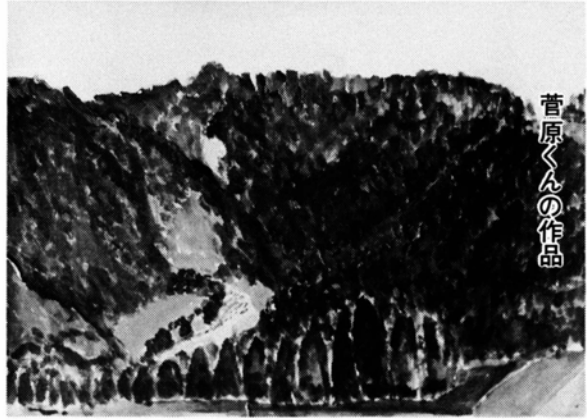
○佐々木理子

（有終南小5年）

○多門 康郎（下庄小1年）

○松田千香子（森目小2年）

これらの入賞作品は、越前大野駅をはじめ市内の越美北線の各駅に展示してあります。



菅原くんの作品

国勢調査の結果(確定)

人口は4万1,926人

昨年10月に実施した第14回国勢調査の確定数がまとまりました。

それによると、当市の人口は4万1,926人（男2万89人、女2万1,837人）で、世帯数は1万485戸となっています。前回（55年）と比べると25人、9世帯増えていきます。

このうち、15歳未満は8,702人（20.8%）、65歳以上は5,935人（14.2%）です。県下の平均と比較すると、前者は0.7%低く、後者は逆に1.4%高くなっています。

人口密度（1平方キロ当たりの人口）は77.4で、県下平均の195.1を大きく下回っています。

人口と世帯数の推移

年次	人口	世帯数
昭和30年	47,621人	9,243戸
〃 35年	46,271人	9,620戸
〃 40年	44,873人	9,975戸
〃 45年	42,241人	10,090戸
〃 50年	41,918人	10,306戸
〃 55年	41,901人	10,476戸
〃 60年	41,926人	10,485戸

※国勢調査による資料（各年10月1日現在）

「いつまでもお達者で、

山内市長が高齢者を慰問

敬老の日を前にした9月11日～13日の3日間、山内市長は市内の米寿者（88歳）と特別高齢者（95歳）を1軒1軒訪ね、長寿を祝いました。

対象となったのは米寿者65人（男26人、女39人）特別高齢者（いずれも女）4人です。昨年と比べて前者は20人、後者は2

人増えていきます。

米寿を迎えた尾崎くらさん宅（日吉町）では、山内市長が「お達者で何よりです。これからも健康に気をつけて長生きしてください」と、記念品を手渡して励ましました。家族と一緒に出迎えた尾崎さんは「わざわざ恐縮です。本当にありがとうございます」と、しっかりした口調でお礼を述べていました。

市内の95歳以上のお年寄りには9月15日現在で10人（男1人、女9人）です。最高齢者は安田まきさん（102歳、春日1）で、県内でも2番目の長寿です。



山内市長から記念品を受け取る尾崎さん

五箇や西谷の山あいでは、いまオウレンの収穫が盛ん。オウレンの根は昔から健胃薬として知られている。近年は輸入物の増加などによって生産高は低迷しているものの、依然として大野の特産物であることに変わりはない。現在も市内では約百戸の林家が三百鈴を栽培している。下打波の池ヶ原で収穫に励む加藤実さん(六十九歳)夫婦をルポした。



池ヶ原に広がるオウレン畑



カマを巧みに使って掘り起こす



収穫の喜びに足取りも軽い

オウレンの収穫真々盛り

加藤実さんの一日



取り入れた根は、まず天日乾し



ガスバーナーで毛根を焼却する

暮らしの窓

“SF商法、を ご存じですか

新製品の普及とか、説明会という名目で人を集め、商品を買わせるやり方を新製品普及会のローマ字の頭文字をとって「SF商法」といいます。群集心理を利用して理性的判断力を失った状態にしてしまうため「催眠商法」とも呼ばれています。

高価な物の販売が目的

閉め切った会場で、安価な日用品や食料品などを無料で配るとか格安な値段で販売するなど、買わなければ損をするような雰囲気づくりをして、まるで催眠術にでもかけるように消費者を話に引き込みます。最後には、たいへん高価な物を購入させるのが特徴です。

説明会に参加した人は、会場の雰囲気にのまれて判断力が失われ

るためか、高価な商品であることや、必要なものかどうかを考えずに、つい契約してしまいがちです。言葉巧みに誘われると、つい買わなければならないような心境に陥ってしまうものです。

契約内容を十分に検討して

商品を買うときは、本当に必要なものか、品質は大丈夫か、支払いが可能な買う前にもう一度考えてみましょう。

万が一、契約することになっても、代金は全額支払わず、解約の権利を残しておきましょう。また販売業者の所在を確かめたり、契約内容（特に消費者に不利な条項がないか）を十分読んだりして、納得してからにしたいものです。



展示コーナーの内容一新

生活環境室の消費生活展示コーナー（市役所正面東側）の内容が変わりました。

今回は「福井県民の消費生活の安定および向上に関する条例に基づき設定されている自主基準とは」のタイトルで、県内の5組合が設けている自主基準についてパネルなどで紹介しています。自由にご覧ください。

大野親岳会

大野親岳会は昭和29年6月、市内の山好きの仲間が集まってスタートしました。

会員の技術や体力・好みに合わせて、ハイキング・スキーアーから本格的な縦走・岩登り

まで、四季を通じてオールラウンドな山行を展開しています。一方では、登山道の整備や避難小屋の清掃などの地道な活動も続けています。現在の会員は19人。

会長の小沢隆一さんは創立時からの会員です。「会の活動は①パラエティーに富む山行②公開登山③山スキー④自然保護——の4つに



重点を置いています。山の魅力は登ってみないと分かりません。私たちと一緒に自然に親しんでみませんか」と呼びかけています。

例会は毎週

グループ登場

木曜日の夜、会員手造りの親岳会館（本町）で開いています。会の行事計画や反省、個人山行の報告や情報交換などを活発に行っています。行事は毎月1回の公開登山をはじめ、夏・冬の合宿、県外出場など盛りだくさんです。恒例の春と秋の市民登山も会が運営しています。

会員のひとり、鹿内千恵子さんは「会の一般募集で参加した白山登山がきっかけで、45年に入会しました。子育てで少しブランクがありましたが、これからは子供と一緒に登りたいです」と話していました。



広域行政バスにどうぞ

大野・勝山地区広域行政事務組合では、広域行政バス、の参加者を募集しています。

〈期日〉10月29日(水) 雨天決行
〈コース〉大野市役所(午前8時30分)～長野発電所～ツツキボウ大野工場～奥越地場産業振興センター(昼食)～ケイター情報サービス～酒造工場～オリオン電機～産業文化展示館～市役所(午後4時50分)

〈対象〉圏域の住民90人

〈持ち物〉水筒・雨具(昼食は主催者側で用意)

〈経費〉1人600円

参加希望者は10月14日(火)までに、はがきに住所・氏名・年齢・連絡先(電話番号)を書いて大野・勝山地区広域行政事務組合(〒912大野市天神町1-1、大野市役所内)へどうぞ。

手編みを習いませんか

地域職業訓練センターでは「手編み講習会」を開きます。手作りのセーターに挑戦してみませんか。

〈日時〉10月15日～12月13日の毎週水・土曜日、午後6時30分～8時30分

〈内容〉棒針・かぎ針・アフガンスマイル

「食欲の秋」

体重……………増

預金通帳……減

—娘

編み(作品は自由)

〈受講料〉2,000円

〈定員〉20人

希望者は受講料を添えて直接、センター(65-6840)へ申し込んでください。

克雪の講演会

〈日時〉10月14日(火)午後7時～9時30分

〈場所〉市民会館

〈演題〉克雪用水の利用と保全(雪国の冬を明るくするための技術と政策)

〈講師〉佐原甲吉氏(金沢大学経済学部教授)

貯蓄の講演会

市貯蓄推進委員会では、県貯蓄推進委員会と共催で講演会を開き

ます。多数ご聴講ください。

〈日時〉10月24日(金)午後7時

〈場所〉市民会館



〈講師〉東野英心氏(俳優、NHKテレビ「中学生日記」などに出演)

〈演題〉「いま、こどもたちは」

おさかな博士の講演会

大野ライオネスクラブでは「おさかな博士の健康セミナー」と題して講演会を開きます。どなたでもお気軽にご参加ください。

〈日時〉10月10日(金)午前10時～正午

〈場所〉越前信用金庫本店(4階)

〈講師〉延原和彦氏(魚食普及の専門家)



オートバイは友達

錦町の水本智子さん

さっそうと風を切って走るオートバイ。水本智子さん(25歳、錦町)は、市内でも数少ない女性ライダーです。

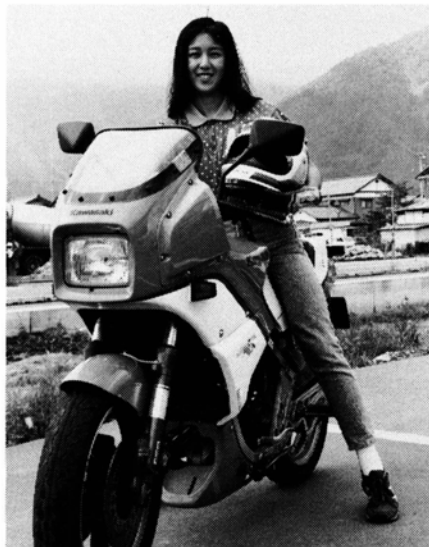
「単なる移動だけの乗り物と

違い、行動的で自然と触れ合えるのが素晴らしいですね」と魅力を話します。オートバイとの付き合いは20歳のときからです。

学生時代には九州や中国地方をツーリング。最近仕事などの都合でなかなか遠出できないとのことですが、能登半島まで出掛けたそうです。5月の大野マラソンには、ランナーの先導役も務めました。

ライダーというと、暴走族のように見られがちですが、水本さんは「交通ルールは絶対を守るうえ、自動車に乗るとき以上に気を付けています」と強調します。

「将来はぜひ北海道を1周してみたいですね」とほほ笑んでいました。



市民カレンダー

10月10日～10月24日

市民のうごき (9月1日現在)

	対前月比	8月中の異動
人口	42,766人 (-8)	転入 56人
男	20,549人 (+2)	転出 60人
女	22,217人 (-10)	出生 36人
世帯数	10,611戸 (+4)	死亡 40人
		結婚 6組

10金 体育の日 健康ウォーク 9.00～15.00 黒谷方面
目の愛護デー

今月の納税

市・県民税 第3期分

31日までに納めてください。

11土 市民大学講座 14.00～16.00 図書館

12日 ガソリンスタンド当番 酒井(春日) 赤尾(中野) 松田(月美)
市民登山 7.00～ 荒島岳
市民大学講座一日探訪コース

13月 健康づくり教室 9.30～12.00 保健所
法律相談 13.00～16.00 商工会議所
市民大学講座 19.00～20.30 職業訓練センター

14火 鉄道記念日 健康診査 9.00～10.30 職業訓練センター 家庭児童相談 10.00～12.00 市役所
献血 13.30～15.00 保健センター 交通事故相談 10.00～15.00 市役所
10.00～15.00 Aコープ高砂店 克雪講演会 19.00～21.30 市民会館
生ワクチン 13.30～14.00 乾側公民館

15水 結婚相談 10.00～15.00 有終会館
3歳児検診 13.00～14.00 保健所 麻しん 13.30～14.30 保健センター
行政相談 13.00～16.00 有終会館 眼科更生相談 13.00～15.00 保健センター

16木 心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 婦人悩みごと相談 13.00～16.00 有終会館
交通事故相談 10.00～15.00 市役所 経営相談(工業) 13.00～16.00 商工会議所
1歳半児検診 13.00～14.00 保健センター

17金 貯蓄の日 高齢者職業相談 13.00～16.00 富田公民館
生ワクチン 13.30～14.00 下庄公民館
13.30～14.30 保健センター

18土 統計の日 心の健康相談 9.00～15.00 保健センター
農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館
市民大学講座 14.00～16.00 図書館

19日 家庭の日 ミニバスケット 9.00～16.00 有終東小 ガソリンスタンド当番 坪田・大油屋(花山)
ボール大会 カワイ(バイパス)
離乳食相談 9.00～11.30 保健センター

20月 健康診査 9.00～10.30 西里公民館 人権悩みごと相談 13.30～16.00 有終会館
13.30～15.00 秋葉集会場
市民大学講座 19.00～20.30 職業訓練センター

21火 健康診査 9.00～10.30 中丁生活改善センター 眼科診療相談室 13.30～15.00 保健センター
13.30～15.00 大門生活改善センター 生ワクチン 13.30～14.30 市民会館
社会保険・年金相談 10.00～15.00 織物組合

22水 胃ガン検診 9.00～11.00 保健センター 行政相談 13.00～16.00 有終会館
結婚相談 10.00～15.00 有終会館 愛育会検診 13.30～14.30 上庄公民館
健康体操教室 13.00～15.30 保健センター 生ワクチン 13.30～14.00 上庄公民館
13.30～14.30 保健センター

23木 電信電話 心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 健康診査 13.30～15.00 市農協乾側支所
記念日 婦人悩みごと相談 13.00～16.00 有終会館 生ワクチン 13.30～14.00 小山公民館
愛育会検診 13.30～14.30 小山公民館

24金 霜降 胃ガン検診 9.00～11.00 乾側公民館 貯蓄講演会 19.00～ 市民会館
国連の日 高齢者職業相談 13.00～16.00 上庄公民館
健康診査 13.30～15.00 柿ヶ嶋集落センター

発行 福井県大野市

編集

企画広報課(電話 0111)

印刷 (株)松浦印刷



「秋ナス嫁に食わすな」は、時代錯誤も甚だしく、今の世にはびつたりしないが、何ともおもしろい時期になってきた。これは、秋ナスは味がよいから嫁などには食べさせるな、というのが通説になっていて、姑の嫁いびりのなごりが感じられる。しかし、逆に、秋ナスは体を冷やして悪いから、という説や、秋ナスは種子が少ないから、子種が少なくなるのをきらって、大切な嫁には食わせるな、という異説もあるらしい。▼食い意地をはった嫁いびりの言葉には、これとよく似たものが多い。秋カマス嫁に食わすな、秋タナゴ嫁に食わすな、秋サバ嫁に食わすななど、この季節美味なもののは、かつてはお嫁さんの口にはなかなか入らなかつたようだ。▼なにはともあれ、これらは、古今を問わず「食欲の秋」を象徴している言葉にも感じられる。夏バテも、時折、通り過ぎてゆく秋風と共に回復し、三度の食事時が待ちどおしい今日このごろである。▼同時に、実りの秋、収穫の秋でもある。朝市には、みずみずしい、見るからに食欲をそそる野菜や果物が顔を並べ、みんなを待っている。ガイドブックを手に手に、大野の秋を求めてやってきた大野なまりの全くない人たちの目と心を楽しませてくれる▼茜色にそま

る飯降山も、田んぼでわらを燃やす煙も、何もかも秋本番で豊かである。おいしいものは真っ先にお嫁さんの口に入るのでは。
(K)